固体電子論 平成30年度中間試験

学	氏	
籍		
番号		
号	名	

筆記用具、時計、以外のものは机上においてはいけない。 この問題用紙を無断でWEB等の媒体により不特定多数に公開する行為を禁止する。

7	S	ii 結晶は、	2つの FCC t	各子を組み合わせた	構造を持ち、	基本単位格子中	に2個の Si 原	子を含んでし	ハる。
(1)	この結晶	は何構造と呼ば	ばれる構造か?					

- (2) Si「原子」の電子配置を記せ。(例:Li 原子:(1s)²(2s)¹)
- (3) Si 結晶の基本単位格子中に含まれる価電子数はいくつか?
- (4) Si(111)面では原子がどのように並んでいるか描け。

(5) Si 結晶中の隣り合う2つの結合のなす角度(結合角)を求めよ(逆三角関数を使って表せ)。

- (6) As あるいは B を添加した Si 結晶の伝導型はそれぞれどうなるか? (n型 or p型 or 真性?)
- (7) 価電子帯端エネルギー(E_v)、伝導帯端エネルギー(E_c)に対する E_F のエネルギー位置を、真性半導体、n型半導体、n型半導体について模式的に描け。

4 授業後半に入るにあたって「質問」「感想」「意気込み」「反省」などがあれば記せ。

 $oxed{2}$ 不純物としてアクセプター原子が密度 $N_{\rm A}$ で添加されている半導体を考える。アクセプター原子近傍のホールは熱的にすべて価電子帯に励起されているとするとき、系の電荷中性条件を示せ。なお、電子密度は n、ホール密度は pとする。また、その条件をもとにホール密度 pを $N_{\rm A}$ と真性キャリア密度 n_i を用いて表せ。

 $|\mathbf{3}|$ 電子は Fermi 粒子であり、その分布関数は熱平衡状態において、絶対温度 T とエネルギー Eを用いて

$$f(E) = \frac{1}{\exp\left(\frac{E - E_{\rm F}}{k_{\rm B}T}\right) + 1}$$

と表される (Fermi-Dirac 分布)。

- (1) $E_{\rm F}$ は、何と呼ばれるものか?
- (2) f(E)の概形を、T=0, T=低温, T=高温について描け(同一グラフ中に示せ)。

- (3) 電子の分布関数 f(E)に対して、正孔(ホール)の分布関数はどのように表されるか?
- (4) $E-E_{\mathrm{F}}\gg k_{\mathrm{B}}T$ の状態に対しては、 f(E)は以下のように近似できる。

$$f(E) \cong \exp\left(-\frac{E - E_{\rm F}}{k_{\rm B}T}\right)$$

- (4-1) これは何と呼ばれる分布関数か?
- (4-2) $|E-E_{\rm F}|=2k_{\rm B}T$, $3k_{\rm B}T$, $4k_{\rm B}T$ のとき、Fermi-Dirac 分布関数を上式で近似したときに生じる 誤差はそれぞれいくらか答えよ。